



英検1級の合格証明書を手にするジョン・レゲーロ・ペロニアさん（中央）

ペロニアさん（光星） 英検1級合格

同校初

1、2月に行われた本年度の第3回実用英語技能検定（日本英語検定協会主催）で、八戸学院光星高普通

科特別進学コース2年のジョン・レゲーロ・ペロニアさん（17）が最難関の1級に合格した。同校初となる快挙に、ペロニアさんは「合格できてうれしい。これからは大学合格を目指して頑張りたい」と喜びを語った。

英検1級は大学上級程度の難易度とされ、1次試験の筆記とリスニング、2次試験の面接で合格を判定。幅広い知識が求められる。

ペロニアさんはフィリピン出身で、中学3年の時に八戸市に引っ越してきた。過去問題などを何度も解いたほか、映画鑑賞や読書などで英語を勉強。本年度の第1回英検での準1級合格に続き、見事一発で合格した。ペロニアさんは「（準1級より）難しさが倍になったが合格できて良かった」と笑顔を見せる。

将来は国際線のパイロットを目指しており、フライトオペレーションを学べる大学への進学を希望している。「パイロットになるためには英語を操れる能力が必要。英検1級は役立つと思う」と話した。（柴田佳弥）